

## HP RNA Isolation Kit

版番号  
1.1作成改訂日:  
2017/06/14前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10

## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : HP RNA Isolation Kit

製品番号 : 11828665001

## 供給者情報

供給者の会社名称 : ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

住所 : 東京都港区港南1-2-70  
1080075

電話番号 : 0120-600-152

FAX番号 : 0120-600-153

緊急連絡電話番号:

緊急連絡先 : カスタマーサポートセンター  
0120-600-152

## 推奨用途及び使用上の制限

使用上の制限 : 専門ユーザー向け。

担当部署 : クオリティーマネジメント部

## 2. 危険有害性の要約

## GHS分類

本製品は複数の構成試薬からなるキット製品です。危険有害性の要約にはキット製品としてのGHS分類結果を記載しています。各構成試薬成分の情報は組成及び成分情報を参照ください。

## GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル :



注意喚起語 : 危険

危険有害性情報 : H302 + H332 飲み込んだり, 吸入すると有害  
H315 皮膚刺激。  
H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ  
H319 強い眼刺激。  
H334 吸入するとアレルギー, ぜん(喘)息又は呼吸困難を起こすおそれ。  
H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性。

## HP RNA Isolation Kit

版番号  
1.1作成改訂日:  
2017/06/14前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10

## 注意書き

:

**安全対策:**

P261 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。

P264 取扱い後は皮膚をよく洗うこと。

P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

P271 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。

P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

P273 環境への放出を避けること。

P280 保護手袋／保護眼鏡／保護面を着用すること。

P284 (換気が不十分な場合)呼吸用保護具を着用すること。

**応急措置:**

P301 + P312 + P330 飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。口をすすぐこと。

P302 + P352 皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。

P304 + P340 + P312 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪いときは医師に連絡すること。

P305 + P351 + P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P333 + P313 皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。

P337 + P313 眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。

P342 + P311 呼吸に関する症状が出た場合：医師に連絡すること。

P362 + P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

P391 漏出物を回収すること。

**廃棄:**

P501 残余内容物・容器等は産業廃棄物として適正に廃棄すること。

## GHS 分類に該当しない他の危険有害性

知見なし。

## 3. 組成及び成分情報

*Binding buffer*

## GHS 分類

急性毒性 (経口) : 区分 4

皮膚腐食性及び皮膚刺激性 : 区分 2

## HP RNA Isolation Kit

版番号  
1.1

作成改訂日:  
2017/06/14

前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10

眼に対する重篤な損傷性又は  
眼刺激性 : 区分 2

水生環境有害性(急性) : 区分 2

水生環境有害性(長期間) : 区分 2

## 危険有害成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	化審法 (ENCS) / 安衛法 (ISHL) 番号
塩酸 Guanidinium	50-01-1	>= 40 - < 50	
ポリ (オキシエチレン) = (1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル) フェニル=エー テル	9002-93-1	30	(7)-172

*rec DNase I, MPB*

## GHS 分類

呼吸器感作性 : 区分 1

皮膚感作性 : 区分 1

## 危険有害成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	化審法 (ENCS) / 安衛法 (ISHL) 番号
デオキシリボヌクレアーゼ I ウシ臍臓由来	9003-98-9	>= 80 - < 90	

*DNase Incubation buffer*

## GHS 分類

GHS 分類基準に該当しない。

## 危険有害成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	化審法 (ENCS) / 安衛法 (ISHL) 番号
塩化マンガン (2+) 四水和物	13446-34-9	>= 0.1 - < 1	1-235

*Wash Buffer I / Inhibitor Removal Buffer*

## GHS 分類

急性毒性 (経口) : 区分 4

急性毒性 (吸入) : 区分 4

## HP RNA Isolation Kit

版番号  
1.1

作成改訂日:  
2017/06/14

前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10

皮膚腐食性及び皮膚刺激性 : 区分 2

眼に対する重篤な損傷性又は  
眼刺激性 : 区分 2

### 危険有害成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	化審法 (ENCS)/ 安衛法 (ISHL) 番号
塩酸グアニジン	50-01-1	>= 60 - < 70	

### Wash Buffer

#### GHS 分類

GHS 分類基準に該当しない。

#### 危険有害成分

本製品は、日本の法令で定められている化学物質、あるいは GHS に準拠して分類されるカットオフ値以上の化学物質は含有しない。

### Elution Buffer (EB)

#### GHS 分類

GHS 分類基準に該当しない。

#### 危険有害成分

本製品は、日本の法令で定められている化学物質、あるいは GHS に準拠して分類されるカットオフ値以上の化学物質は含有しない。

## 4. 応急措置

- 一般的アドバイス : 危険域から避難させる。  
医師に相談する。  
この安全データシートを担当医に見せる。  
被災者を一人にしない。
- 吸入した場合 : 直ちに医師または日本中毒情報センターに連絡する。  
新鮮な空気のある場所に移動する。  
意識がない場合は、回復体勢にし、医師の指示を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 皮膚の炎症が継続する場合は、医師に連絡すること。  
皮膚に付着した場合は、水で十分にすすいでください。  
衣服に付いた場合、衣服を脱ぐ。
- 眼に入った場合 : 少量が目にはねて入った場合、取り返しの付かない組織破壊と失明を引き起こす可能性がある。  
眼に入った場合は、直ちに多量の水で洗浄し、医師の手当て

## HP RNA Isolation Kit

版番号  
1.1

作成改訂日:  
2017/06/14

前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10

- を受ける。  
病院に運ぶ間にも、眼を洗浄し続けてください。  
コンタクトレンズをはずす。  
損傷していない眼を保護する。  
洗浄中は眼を大きく開ける。  
眼刺激が治まらない場合は、専門医に相談する。
- 飲み込んだ場合 : 口を水で洗浄し、その後多量の水を飲む。  
気道を確保する。  
無理に吐かせないこと。  
ミルクやアルコール飲料を与えない。  
意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。  
症状が持続する場合は、医師に連絡する。  
直ちに被災者を病院に連れて行く。  
口を水ですすぐ。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : 情報無し。
- 医師に対する特別な注意事項 : 救急医療手順は、産業医療に責任のある医師に相談して設定すべきである。

### 5. 火災時の措置

- 消火剤 : 現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
- 使ってはならない消火剤 : 大型棒状の水
- 特有の危険有害性 : 火災時には消火用水が排水溝ないし水路へ流出しないよう防止すること。
- 特有の消火方法 : 汚染した消火廃水は回収すること。排水施設に流してはならない。  
火災の残留物や汚染した消火廃水は、関係法規に従って処理する。
- 消火を行う者の保護 : 消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。

### 6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 保護具を使用する。  
十分な換気を確保する。  
項目7および8に記載した保護措置を参照する。
- 環境に対する注意事項 : 製品を排水施設に流してはならない。  
安全を確認してから、もれやこぼれを止める。
- 封じ込め及び浄化の方法及び : 不活性の吸収材（例えば、砂、シリカゲル、酸性結合剤、汎

## HP RNA Isolation Kit

版番号  
1.1

作成改訂日:  
2017/06/14

前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10

機材 用結合剤、おがくず) で吸収させる。  
廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。

### 7. 取扱い及び保管上の注意

#### 取扱い

安全取扱い注意事項 : 標準的な防火方法。

安全取扱注意事項 : エアゾールの発生を避けること。  
蒸気/粉塵を吸い込まない。  
曝露を避ける—使用前に特別指示を受ける。  
皮膚や眼への接触を避けること。  
個人保護については項目 8 を参照する。  
作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。  
作業室の換気や排気を十分に行う。  
洗浄水は、国及び地方自治体の規制に従い処分する。  
皮膚感作性並びに喘息、アレルギー、慢性または反復性の呼吸器疾病を有する人は、この製剤を使用するすべての工程に従事しないことが望ましい。  
リークまたはこぼれた物質の拡散を防ぐため、適切な液体保持のシステムを用意する。

接触回避 : 強酸と強酸化剤  
塩基類

衛生対策 : 使用中は飲食しないこと。  
使用中は禁煙。  
休憩前や終業時には手を洗う。

#### 保管

安全な保管条件 : 容器を密閉し、乾燥した換気の良い場所に保管する。  
電気設備及び作業資材は技術安全基準に準拠していなければならない。

### 8. ばく露防止及び保護措置

#### *Binding buffer*

##### 作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

#### *rec DNase I, MPB*

##### 作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

成分	CAS 番号	指標 (暴露形態)	管理濃度 / 許容濃度	出典
----	--------	-----------	-------------	----

## HP RNA Isolation Kit

版番号  
1.1作成改訂日:  
2017/06/14前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10

デオキシリボヌクレアーゼ I ウシ膀胱由来	9003-98-9	IOEL	0.00006 mg/m <sup>3</sup>	Roche Industrial Hygiene Committee (RIHC)
--------------------------	-----------	------	---------------------------	---

*DNase Incubation buffer*

## 作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

成分	CAS 番号	指標 (暴露形態)	管理濃度 / 許容濃度	出典
塩化マンガン (2+) 四水和物	13446-34-9	ACL	0.2 mg/m <sup>3</sup> (マンガン)	安衛法 (管理濃度)
		OEL-M	0.2 mg/m <sup>3</sup> (マンガン)	日本産業衛生学会 (許容濃度)
	詳細情報: 第 2 群: ヒトに対しておそらく生殖毒性を示すと判断される物質			
		TWA (Inhalable fraction)	0.1 mg/m <sup>3</sup> (Manganese)	ACGIH
		TWA (Respirable fraction)	0.02 mg/m <sup>3</sup> (Manganese)	ACGIH

*Wash Buffer I / Inhibitor Removal Buffer*

## 作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

*Wash Buffer*

## 作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

*Elution Buffer (EB)*

## 作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

設備対策 : データなし

## 保護具

呼吸用保護具 : 蒸気を形成する場合は、適合したフィルターの付いた呼吸装置を使用する。

## 手の保護具

飛沫等に接触した場合:

材質 : ニトリルゴム

破過時間 : 480 min

手袋の厚さ : 0.11 mm

## HP RNA Isolation Kit

版番号  
1.1

作成改訂日:  
2017/06/14

前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10

	完全接触の場合:
材質	: ニトリルゴム
破過時間	: 480 min
手袋の厚さ	: 0.11 mm
備考	: 選ばれた防護手袋は、EU 指令 89/686/EEC の仕様と、それから派生する規格 EN374 を満たすものでなければならない。この推薦は、安全データシートで言及されていて、当社が指定した適用法のために、当社が供給した製品にのみ有効。手袋の供給業者が提供する透過性および破過時間に関する指示に従う。また、切り傷、擦り傷、接触時間など、製品が使われる特定の環境条件も考慮する。製造メーカーと相談の上、作業場所に相応しい防護手袋を着用すること。
眼の保護具	: 純水入りの眼洗浄ボトル 密着性の高い安全ゴーグル プロセス中に異常が起きた場合は、顔面シールドと保護服を着用する。
皮膚及び身体の保護具	: 不浸透性衣服 作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、保護具を選択する。

## 9. 物理的及び化学的性質

### *Binding buffer*

外観	: 液体
色	: 無色
臭い	: なし
臭いのしきい(閾)値	: データなし
pH	: 6.4 - 6.8
融点・凝固点	: データなし
沸点／沸騰範囲	: データなし
引火点	: 火花無し
蒸発速度	: データなし
燃焼性 (固体、気体)	: この製品は GHS 分類の可燃性ではない。



## HP RNA Isolation Kit

版番号  
1.1作成改訂日:  
2017/06/14前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10

可燃性（液体）	:	燃焼を持続しない。
自己発火	:	データなし
自然発火温度	:	データなし
爆発範囲の上限	:	データなし
爆発範囲の下限	:	データなし
蒸気圧	:	データなし
蒸気密度	:	データなし
比重（密度）	:	データなし
密度	:	1.129 - 1.145 g/cm <sup>3</sup>
溶解度		
水溶性	:	完全に混和性である
溶媒に対する溶解性	:	データなし
n-オクタノール／水分配係数	:	データなし
分解温度	:	データなし
粘度（粘性率）		
粘度	:	データなし
動粘度	:	データなし
酸化特性	:	この製品は、GHS 分類の酸化性には分類されない。
伝導度	:	88,000 - 98,000 μS/cm

***rec DNase I, MPB***

外観	:	（高減圧下での凍結乾燥）
色	:	白色 淡黄色
臭い	:	無臭
臭いのしきい(閾)値	:	非該当
pH	:	非該当

## HP RNA Isolation Kit

版番号  
1.1作成改訂日:  
2017/06/14前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10

融点・凝固点	: データなし
沸点/沸騰範囲	: データなし
引火点	: 火花無し
蒸発速度	: データなし
燃焼性 (固体、気体)	: 燃焼を持続する。
可燃性 (液体)	: 燃焼を持続する。
自己発火	: データなし
自然発火温度	: データなし
爆発範囲の上限	: データなし
爆発範囲の下限	: データなし
蒸気圧	: データなし
蒸気密度	: 非該当
比重 (密度)	: データなし
溶解度	
水溶性	: 可溶性
溶媒に対する溶解性	: データなし
n-オクタノール/水分配係数	: データなし
分解温度	: データなし
粘度 (粘性率)	
粘度	: 非該当
動粘度	: 非該当
酸化特性	: この製品は、GHS 分類の酸化性には分類されない。

*DNase Incubation buffer*

外観	: 液体
色	: 無色

## HP RNA Isolation Kit

版番号  
1.1作成改訂日:  
2017/06/14前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10

臭い	: なし
臭いのしきい(閾)値	: データなし
pH	: 7.0 (25 ° C)
融点・凝固点	: データなし
沸点/沸騰範囲	: データなし
引火点	: データなし
蒸発速度	: データなし
燃焼性 (固体、気体)	: この製品は GHS 分類の可燃性ではない。
可燃性 (液体)	: 燃焼を持続しない。
自己発火	: データなし
自然発火温度	: データなし
爆発範囲の上限	: データなし
爆発範囲の下限	: データなし
蒸気圧	: データなし
蒸気密度	: データなし
比重 (密度)	: データなし
溶解度	
水溶性	: 完全に混和性である
溶媒に対する溶解性	: データなし
n-オクタノール/水分配係数	: データなし
分解温度	: データなし
粘度(粘性率)	
粘度	: データなし
動粘度	: データなし
酸化特性	: この製品は、GHS 分類の酸化性には分類されない。

## HP RNA Isolation Kit

版番号  
1.1作成改訂日:  
2017/06/14前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10*Wash Buffer I / Inhibitor Removal Buffer*

外観	: 液体
色	: 無色
臭い	: なし
臭いのしきい(閾)値	: データなし
pH	: 6.6
融点・凝固点	: データなし
沸点/沸騰範囲	: データなし
引火点	: データなし
蒸発速度	: データなし
燃焼性(固体、気体)	: この製品は GHS 分類の可燃性ではない。
可燃性(液体)	: 燃焼を持続しない。
自己発火	: データなし
自然発火温度	: データなし
爆発範囲の上限	: データなし
爆発範囲の下限	: データなし
蒸気圧	: データなし
蒸気密度	: データなし
比重(密度)	: データなし
溶解度	
水溶性	: 完全に混和性である
溶媒に対する溶解性	: データなし
n-オクタノール/水分配係数	: データなし
分解温度	: データなし
粘度(粘性率)	
粘度	: データなし

## HP RNA Isolation Kit

版番号  
1.1作成改訂日:  
2017/06/14前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10

動粘度 : データなし

酸化特性 : この製品は、GHS 分類の酸化性には分類されない。

*Wash Buffer*

外観 : 液体

色 : 無色

臭い : なし

臭いのしきい(閾)値 : データなし

pH : 7.5

融点・凝固点 : データなし

沸点/沸騰範囲 : データなし

引火点 : データなし

蒸発速度 : データなし

可燃性(液体) : 燃焼を持続しない。

自己発火 : データなし

自然発火温度 : データなし

爆発範囲の上限 : データなし

爆発範囲の下限 : データなし

蒸気圧 : データなし

蒸気密度 : データなし

比重(密度) : データなし

溶解度

    水溶性 : 完全に混和性である

    溶媒に対する溶解性 : データなし

n-オクタノール/水分配係数 : データなし

分解温度 : データなし

## HP RNA Isolation Kit

版番号  
1.1作成改訂日:  
2017/06/14前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10

粘度(粘性率)	
粘度	: データなし
動粘度	: データなし
酸化特性	: この製品は、GHS 分類の酸化性には分類されない。

*Elution Buffer (EB)*

外観	: 液体
色	: 無色
臭い	: なし
臭いのしきい(閾)値	: データなし
pH	: データなし
融点・凝固点	: データなし
沸点/沸騰範囲	: 100 ° C
引火点	: データなし
蒸発速度	: データなし
可燃性(液体)	: 燃焼を持続しない。
自己発火	: データなし
自然発火温度	: データなし
爆発範囲の上限	: データなし
爆発範囲の下限	: データなし
蒸気圧	: 23 hPa (20 ° C)
蒸気密度	: データなし
比重(密度)	: データなし
密度	: 1 g/cm <sup>3</sup> (20 ° C)
溶解度	
水溶性	: 完全に混和性である
溶媒に対する溶解性	: データなし

**HP RNA Isolation Kit**版番号  
1.1作成改訂日:  
2017/06/14前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10

n-オクタノール／水分配係数	:	データなし
分解温度	:	データなし
粘度(粘性率)	:	
粘度	:	データなし
動粘度	:	データなし
酸化特性	:	この製品は、GHS 分類の酸化性には分類されない。

**10. 安定性及び反応性**

反応性	:	通常の使用条件において既知の危険な反応はない。
化学的安定性	:	通常の状態では安定。
危険有害反応可能性	:	熱や発火源から遠ざける。 下記の物質と反応する： 酸類 酸化剤 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
避けるべき条件	:	熱、炎、火花。
混触危険物質	:	強酸と強酸化剤 塩基類
危険有害な分解生成物	:	火災の際、次のような有害分解が起こる可能性がある： 窒素酸化物 (NOx) 炭素酸化物 アンモニア 塩化水素ガス (HCl)。

**11. 有害性情報*****Binding buffer*****急性毒性**

飲み込むと有害。

**成分:****塩酸グアニジン:**

急性毒性 (経口) : LD50 経口 (ラット): 475 mg/kg

## HP RNA Isolation Kit

版番号  
1.1作成改訂日:  
2017/06/14前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10

LD50 経口 (マウス): 571 mg/kg

LD50 経口 (ラット): 1,120 mg/kg

急性毒性 (吸入) : LC50 (ラット, メス): 3.2 mg/l  
曝露時間: 4 h  
試験環境: ダスト/噴霧

LC50 (ラット, オスおよびメス): 5.3 mg/l  
曝露時間: 4 h  
試験環境: ダスト/噴霧

LC50 (ラット, オス): 7.7 mg/l  
曝露時間: 4 h  
試験環境: ダスト/噴霧

急性毒性 (経皮) : LD50 経皮 (ウサギ): > 2,001 mg/kg

ポリ (オキシエチレン) = (1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル) フェニル=エーテル:

急性毒性 (経口) : LD50 経口 (ラット): 1,900 - 5,000 mg/kg

急性毒性推定値: 500 mg/kg  
方法: 専門家の判断

急性毒性 (経皮) : LD50 経皮 (ウサギ): > 3,000 mg/kg

**皮膚腐食性及び皮膚刺激性**

皮膚刺激。

**成分:****塩酸グアニジン:**

種: ウサギ

結果: 皮膚に刺激性。

**眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性**

強い眼刺激。

**成分:****塩酸グアニジン:**

種: ウサギ

結果: 眼に刺激性。

ポリ (オキシエチレン) = (1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル) フェニル=エーテル:

結果: 眼に重傷のおそれ。

備考: 眼に永久的な損傷が起こることがある。



**HP RNA Isolation Kit**版番号  
1.1作成改訂日:  
2017/06/14前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10**呼吸器感作性又は皮膚感作性****皮膚感作性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**呼吸器感作性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**成分:****塩酸グアニジン:**

アセスメント: 動物実験では感作性なし。

**生殖細胞変異原性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**成分:****塩酸グアニジン:**生殖細胞変異原性 - アセスメント : エームズ試験において変異原性無し。  
ント**発がん性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**生殖毒性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**特定標的臓器毒性, 単回ばく露**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**特定標的臓器毒性, 反復ばく露**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**吸引性呼吸器有害性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

***rec DNase I, MPB*****急性毒性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**皮膚腐食性及び皮膚刺激性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**HP RNA Isolation Kit**版番号  
1.1作成改訂日:  
2017/06/14前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10**呼吸器感作性又は皮膚感作性****皮膚感作性**

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

**呼吸器感作性**

吸入するとアレルギー、ぜん（喘）息又は呼吸困難を起こすおそれ。

**成分:****デオキシリボヌクレアーゼ I ウシ膵臓由来:**

アセスメント: 吸入による感作発生の可能性。

アセスメント: 皮膚に触れると感作を起すことがある。

**生殖細胞変異原性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**発がん性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**生殖毒性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**特定標的臓器毒性, 単回ばく露**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**特定標的臓器毒性, 反復ばく露**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**吸引性呼吸器有害性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

***DNase Incubation buffer*****急性毒性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**成分:****塩化マンガン (2+) 四水和物:**

急性毒性 (経口) : LD50 経口 (ラット): 1,484 mg/kg

**皮膚腐食性及び皮膚刺激性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**HP RNA Isolation Kit**版番号  
1.1作成改訂日:  
2017/06/14前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10**呼吸器感作性又は皮膚感作性****皮膚感作性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**呼吸器感作性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**生殖細胞変異原性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**発がん性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**生殖毒性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**特定標的臓器毒性, 単回ばく露**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**成分:****塩化マンガン (2+) 四水和物:**

アセスメント: この物質または混合物は特定標的臓器毒性物質(単回ばく露)としては未分類。

**特定標的臓器毒性, 反復ばく露**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**吸引性呼吸器有害性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**成分:****塩化マンガン (2+) 四水和物:**

データなし

***Wash Buffer I / Inhibitor Removal Buffer*****急性毒性**

飲み込んだり, 吸入すると有害

**成分:****塩酸 Guanidine:**

急性毒性 (経口) : LD50 経口 (ラット): 475 mg/kg

LD50 経口 (マウス): 571 mg/kg

LD50 経口 (ラット): 1,120 mg/kg

急性毒性 (吸入) : LC50 (ラット, メス): 3.2 mg/l

## HP RNA Isolation Kit

版番号  
1.1作成改訂日:  
2017/06/14前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10曝露時間: 4 h  
試験環境: ダスト/噴霧LC50 (ラット, オスおよびメス): 5.3 mg/l  
曝露時間: 4 h  
試験環境: ダスト/噴霧LC50 (ラット, オス): 7.7 mg/l  
曝露時間: 4 h  
試験環境: ダスト/噴霧

急性毒性 (経皮) : LD50 経皮 (ウサギ): &gt; 2,001 mg/kg

**皮膚腐食性及び皮膚刺激性**

皮膚刺激。

**成分:****塩酸グアニジン:**

種: ウサギ

結果: 皮膚に刺激性。

**眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性**

強い眼刺激。

**成分:****塩酸グアニジン:**

種: ウサギ

結果: 眼に刺激性。

**呼吸器感作性又は皮膚感作性****皮膚感作性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**呼吸器感作性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**成分:****塩酸グアニジン:**

アセスメント: 動物実験では感作性なし。

**生殖細胞変異原性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**成分:****塩酸グアニジン:**

**HP RNA Isolation Kit**版番号  
1.1作成改訂日:  
2017/06/14前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10

生殖細胞変異原性 - アッセメ : エームズ試験において変異原性無し。  
ント

**発がん性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**生殖毒性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**特定標的臓器毒性, 単回ばく露**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**特定標的臓器毒性, 反復ばく露**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**吸引性呼吸器有害性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

***Wash Buffer*****急性毒性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**皮膚腐食性及び皮膚刺激性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**呼吸器感作性又は皮膚感作性****皮膚感作性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**呼吸器感作性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**生殖細胞変異原性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**発がん性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**生殖毒性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**特定標的臓器毒性, 単回ばく露**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**特定標的臓器毒性, 反復ばく露**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**HP RNA Isolation Kit**版番号  
1.1作成改訂日:  
2017/06/14前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10**吸引性呼吸器有害性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

***Elution Buffer (EB)*****急性毒性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**皮膚腐食性及び皮膚刺激性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**呼吸器感受性又は皮膚感受性****皮膚感受性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**呼吸器感受性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**生殖細胞変異原性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**発がん性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**生殖毒性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**特定標的臓器毒性, 単回ばく露**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**特定標的臓器毒性, 反復ばく露**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**吸引性呼吸器有害性**

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

**12. 環境影響情報*****Binding buffer*****生態毒性****成分:****塩酸グアニジン:**

魚毒性

: LC50 (Leuciscus idus (コイの一種)): 1,759 mg/l  
曝露時間: 48 h

## HP RNA Isolation Kit

版番号  
1.1

作成改訂日:  
2017/06/14

前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10

微生物に対する毒性 : EC50 (*Pseudomonas putida* (シュードモナス - プチダ)): 89 mg/l  
曝露時間: 18 h

### 環境毒性アセスメント

水生環境有害性(急性) : 本製品には既知の生体毒性は無い。

水生環境有害性(長期間) : 本製品には既知の生体毒性は無い。

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。

環境に関係する他の生物 : データなし

ポリ (オキシエチレン) = ( 1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル) フェニル=エーテル:

魚毒性 : LC50 (*Pimephales promelas* (ファットヘッドミノウ)): 4 - 8.9 mg/l  
曝露時間: 96 h

ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性 : EC50 (*Daphnia magna* (オオミジンコ)): 18 - 26 mg/l  
曝露時間: 48 h

### 環境毒性アセスメント

水生環境有害性(急性) : 本製品には既知の生体毒性は無い。

水生環境有害性(長期間) : 本製品には既知の生体毒性は無い。

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。

環境に関係する他の生物 : データなし

### 残留性・分解性

#### 成分:

#### 塩酸グアニジン:

生分解性 : 生分解: < 70 %  
備考: 生物分解性試験結果によれば本製品は容易に生体内で分解されない。

汚泥処理に対するインパクト : この製品は、前処理 (生物学的処理場) なしに水中に放出してはならない。

ポリ (オキシエチレン) = ( 1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル) フェニル=エーテル:

生分解性 : 生分解: > 60 %  
曝露時間: 28 d  
方法: OECD テスト ガイドライン 301B

**HP RNA Isolation Kit**版番号  
1.1作成改訂日:  
2017/06/14前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10**生体蓄積性****成分:****塩酸 Guanidine:**

n-オクタノール／水分配係数 : log Pow: 約 -1.7 (20 ° C)

ポリ (オキシエチレン) = ( 1, 1, 3, 3-テトラメチルブチル) フェニル=エーテル:  
生体蓄積性 : 備考: 生物蓄積は予期されない(log Pow <= 4)。

n-オクタノール／水分配係数 : 備考: データなし

**土壤中の移動性**

データなし

**オゾン層への有害性**

非該当

**他の有害影響**

データなし

***rec DNase I, MPB*****生態毒性****成分:**

デオキシリボヌクレアーゼ I ウシ膵臓由来:

**環境毒性アセスメント**

土壤の毒性データ : 土壤に吸着するとは考えられていない。

環境に関係する他の生物 : データなし

**残留性・分解性**

データなし

**生体蓄積性****成分:**

デオキシリボヌクレアーゼ I ウシ膵臓由来:

n-オクタノール／水分配係数 : 備考: データなし

**土壤中の移動性**

データなし



## HP RNA Isolation Kit

版番号  
1.1作成改訂日:  
2017/06/14前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10

## オゾン層への有害性

非該当

## 他の有害影響

データなし

*DNase Incubation buffer*

## 生態毒性

## 成分:

## 塩化マンガン (2+) 四水和物:

魚毒性 : LC50 (*Oryzias latipes* (オレンジレッドカダヤシ)): > 1,000 mg/l  
曝露時間: 48 hLC50 (*Carassius auratus* (金魚)): 18.8 mg/l  
曝露時間: 168 hミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (*Daphnia magna* (オオミジンコ)): 4.7 mg/l  
に対する毒性 曝露時間: 48 h

## 環境毒性アセスメント

水生環境有害性(長期間) : 長期継続的影響によって水生生物に毒性。

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。

環境に関係する他の生物 : データなし

## 残留性・分解性

データなし

## 生体蓄積性

## 成分:

## 塩化マンガン (2+) 四水和物:

生体蓄積性 : 備考: 生物蓄積は予期されない(log Pow &lt;= 4)。

n-オクタノール/水分配係数 : log Pow: 0.85

## 土壌中の移動性

データなし

## オゾン層への有害性

非該当

**HP RNA Isolation Kit**版番号  
1.1作成改訂日:  
2017/06/14前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10他の有害影響  
データなし**Wash Buffer I / Inhibitor Removal Buffer**

生態毒性

**成分:****塩酸グアニジン:**魚毒性 : LC50 (Leuciscus idus (コイの一種)): 1,759 mg/l  
曝露時間: 48 h微生物に対する毒性 : EC50 (Pseudomonas putida (シュードモナス - プチダ)): 89 mg/l  
曝露時間: 18 h

環境毒性アセスメント

水生環境有害性(急性) : 本製品には既知の生体毒性は無い。

水生環境有害性(長期間) : 本製品には既知の生体毒性は無い。

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。

環境に関係する他の生物 : データなし

残留性・分解性

**成分:****塩酸グアニジン:**生分解性 : 生分解: < 70 %  
備考: 生物分解性試験結果によれば本製品は容易に生体内で分解されない。

汚泥処理に対するインパクト : この製品は、前処理(生物学的処理場)なしに水中に放出してはならない。

生体蓄積性

**成分:****塩酸グアニジン:**

n-オクタノール/水分配係数 : log Pow: 約 -1.7 (20 ° C)

土壌中の移動性

データなし

## HP RNA Isolation Kit

版番号  
1.1

作成改訂日:  
2017/06/14

前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10

---

### オゾン層への有害性

非該当

### 他の有害影響

データなし

### *Wash Buffer*

#### 生態毒性

データなし

#### 残留性・分解性

データなし

#### 生体蓄積性

データなし

#### 土壤中の移動性

データなし

### オゾン層への有害性

非該当

### 他の有害影響

データなし

### *Elution Buffer (EB)*

#### 生態毒性

データなし

#### 残留性・分解性

データなし

#### 生体蓄積性

データなし

#### 土壤中の移動性

データなし

### オゾン層への有害性

非該当

### 他の有害影響

データなし

**HP RNA Isolation Kit**版番号  
1.1作成改訂日:  
2017/06/14前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10**13. 廃棄上の注意****廃棄方法**

残余廃棄物 : 薬剤または使用済み容器で池、水路、溝を汚染しないこと。  
認可された廃棄物処理業者へ委託する。  
現地の規定に従順する場合は、廃水として処分できる。

汚染容器及び包装 : 残りの容器を空にする  
製品入り容器と同様に処分する。  
空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、認可を受けた  
廃棄物処理業者に委託する。  
空の容器を再使用しない。

**14. 輸送上の注意****国際規定**

**陸上輸送 (UNRTDG)**  
危険物として規制されていない

**航空輸送 (IATA-DGR)**  
危険物として規制されていない

**海上輸送 (IMDG-Code)**  
危険物として規制されていない

**MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)**  
非該当

**国内規制**  
特定の国の規則は項目 15 を参照する。

**15. 適用法令*****Binding buffer*****関連法規**

**消防法**  
危険物、指定可燃物に該当しない。

**化審法**  
特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

**労働安全衛生法**

**製造等が禁止される有害物**  
非該当

## HP RNA Isolation Kit

版番号  
1.1

作成改訂日:  
2017/06/14

前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10

**製造の許可を受けるべき有害物**

非該当

**健康障害防止指針公表物質**

非該当

**変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）**

非該当

**変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）**

非該当

**名称等を通知すべき危険物及び有害物**

非該当

**名称等を表示すべき危険物及び有害物**

非該当

**特定化学物質障害予防規則**

非該当

**鉛中毒予防規則**

非該当

**四アルキル鉛中毒予防規則**

非該当

**有機溶剤中毒予防規則**

非該当

**労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）**

非該当

**毒物及び劇物取締法**

非該当

**化学物質排出把握管理促進法****第1種指定化学物質**

化学名	番号	含有量 (%)
ポリ(オキシエチレン) = オクチルフェニルエーテル	408	30

**高圧ガス保安法**

非該当

**火薬類取締法**

非該当

**船舶安全法**

危険物として規制されていない

**HP RNA Isolation Kit**版番号  
1.1作成改訂日:  
2017/06/14前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10**航空法**

危険物として規制されていない

**海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律**

ばら積み輸送 : 有害液体物質には該当しない

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

**廃棄物の処理及び清掃に関する法律**

産業廃棄物

**この製品の成分について各国インベントリーへの記載情報:**

DSL : この製品の全成分は、カナダ DSL リストに載っている

AICS : インベントリーに記載されているか、従っている

NZIoC : インベントリーに記載されているか、従っている

ENCS : インベントリーに従わない

ISHL : インベントリーに従わない

KECI : インベントリーに記載されているか、従っている

PICCS : インベントリーに記載されているか、従っている

IECSC : インベントリーに記載されているか、従っている

TCSI : インベントリーに記載されているか、従っている

TSCA : TSCA インベントリに記載

***rec DNase I, MPB*****関連法規****消防法**

危険物、指定可燃物に該当しない。

**化審法**

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

**労働安全衛生法****製造等が禁止される有害物**

非該当

**製造の許可を受けるべき有害物**

非該当

## HP RNA Isolation Kit

版番号  
1.1作成改訂日:  
2017/06/14前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10**健康障害防止指針公表物質**

非該当

**変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）**

非該当

**変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）**

非該当

**名称等を通知すべき危険物及び有害物**

非該当

**名称等を表示すべき危険物及び有害物**

非該当

**特定化学物質障害予防規則**

非該当

**鉛中毒予防規則**

非該当

**四アルキル鉛中毒予防規則**

非該当

**有機溶剤中毒予防規則**

非該当

**労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）**

非該当

**毒物及び劇物取締法**

非該当

**化学物質排出把握管理促進法**

非該当

**高圧ガス保安法**

非該当

**火薬類取締法**

非該当

**船舶安全法**

危険物として規制されていない

**航空法**

危険物として規制されていない

**海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律**

ばら積み輸送 : 有害液体物質には該当しない

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

**HP RNA Isolation Kit**版番号  
1.1作成改訂日:  
2017/06/14前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10**廃棄物の処理及び清掃に関する法律**

産業廃棄物

**この製品の成分について各国インベントリーへの記載情報：**

DSL : この製品には、カナダ DSL または NDSL リストに載っていない以下の成分が含まれている。

デオキシリボヌクレアーゼ I ウシ 9003-98-9  
臍臓由来

AICS : インベントリーに記載されているか、従っている

NZIoC : インベントリーに記載されているか、従っている

ENCS : インベントリーに従わない

ISHL : インベントリーに従わない

KECI : インベントリーに記載されているか、従っている

PICCS : インベントリーに従わない

IECSC : インベントリーに記載されているか、従っている

TCSI : インベントリーに記載されているか、従っている

TSCA : TSCA インベントリに記載

***DNase Incubation buffer*****関連法規****消防法**

危険物、指定可燃物に該当しない。

**化審法**

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

**労働安全衛生法****製造等が禁止される有害物**

非該当

**製造の許可を受けるべき有害物**

非該当

**健康障害防止指針公表物質**

非該当



## HP RNA Isolation Kit

版番号  
1.1

作成改訂日:  
2017/06/14

前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10

**変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）**

非該当

**変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）**

非該当

**名称等を通知すべき危険物及び有害物**

法第 57 条の 2（施行令別表第 9）

化学名	番号	含有量 (%)
マンガン及びその無機化合物	550	>=0.1 - <1

**名称等を表示すべき危険物及び有害物**

非該当

**特定化学物質障害予防規則**

非該当

**鉛中毒予防規則**

非該当

**四アルキル鉛中毒予防規則**

非該当

**有機溶剤中毒予防規則**

非該当

**労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）**

非該当

**毒物及び劇物取締法**

非該当

**化学物質排出把握管理促進法**

非該当

**高圧ガス保安法**

非該当

**火薬類取締法**

非該当

**船舶安全法**

危険物として規制されていない

**航空法**

危険物として規制されていない

**海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律**

ばら積み輸送 : 有害液体物質(Z 類)

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

**HP RNA Isolation Kit**版番号  
1.1作成改訂日:  
2017/06/14前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10**廃棄物の処理及び清掃に関する法律**

産業廃棄物

**この製品の成分について各国インベントリーへの記載情報：**

DSL	：	この製品の全成分は、カナダ DSL リストに載っている
AICS	：	インベントリーに記載されているか、従っている
NZIoC	：	インベントリーに記載されているか、従っている
ENCS	：	インベントリーに従わない
ISHL	：	インベントリーに従わない
KECI	：	インベントリーに記載されているか、従っている
PICCS	：	インベントリーに記載されているか、従っている
IECSC	：	インベントリーに記載されているか、従っている
TCSI	：	インベントリーに記載されているか、従っている
TSCA	：	TSCA インベントリに記載

***Wash Buffer I / Inhibitor Removal Buffer*****関連法規****消防法**

危険物、指定可燃物に該当しない。

**化審法**

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

**労働安全衛生法****製造等が禁止される有害物**

非該当

**製造の許可を受けるべき有害物**

非該当

**健康障害防止指針公表物質**

非該当

**変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）**

非該当

**変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）**

非該当

## HP RNA Isolation Kit

版番号  
1.1作成改訂日:  
2017/06/14前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10**名称等を通知すべき危険物及び有害物**

非該当

**名称等を表示すべき危険物及び有害物**

非該当

**特定化学物質障害予防規則**

非該当

**鉛中毒予防規則**

非該当

**四アルキル鉛中毒予防規則**

非該当

**有機溶剤中毒予防規則**

非該当

**労働安全衛生法施行令 - 別表第一 (危険物)**

非該当

**毒物及び劇物取締法**

非該当

**化学物質排出把握管理促進法**

非該当

**高圧ガス保安法**

非該当

**火薬類取締法**

非該当

**船舶安全法**

危険物として規制されていない

**航空法**

危険物として規制されていない

**海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律**

ばら積み輸送 : 有害液体物質には該当しない

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

**廃棄物の処理及び清掃に関する法律**

産業廃棄物

**この製品の成分について各国インベントリーへの記載情報 :**

DSL : この製品の全成分は、カナダ DSL リストに載っている

AICS : インベントリーに記載されているか、従っている

## HP RNA Isolation Kit

版番号  
1.1

作成改訂日:  
2017/06/14

前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10

NZIoC	: インベントリに記載されているか、従っている
ENCS	: インベントリに従わない
ISHL	: インベントリに従わない
KECI	: インベントリに記載されているか、従っている
PICCS	: インベントリに記載されているか、従っている
IECSC	: インベントリに記載されているか、従っている
TCSI	: インベントリに記載されているか、従っている
TSCA	: TSCA インベントリに記載

### Wash Buffer

#### 関連法規

#### 消防法

危険物、指定可燃物に該当しない。

#### 化審法

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

#### 労働安全衛生法

#### 製造等が禁止される有害物

非該当

#### 製造の許可を受けるべき有害物

非該当

#### 健康障害防止指針公表物質

非該当

#### 変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）

非該当

#### 変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）

非該当

#### 名称等を通知すべき危険物及び有害物

非該当

#### 名称等を表示すべき危険物及び有害物

非該当

#### 特定化学物質障害予防規則

非該当

## HP RNA Isolation Kit

版番号  
1.1作成改訂日:  
2017/06/14前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10**鉛中毒予防規則**

非該当

**四アルキル鉛中毒予防規則**

非該当

**有機溶剤中毒予防規則**

非該当

**労働安全衛生法施行令 - 別表第一 (危険物)**

非該当

**毒物及び劇物取締法**

非該当

**化学物質排出把握管理促進法**

非該当

**高圧ガス保安法**

非該当

**火薬類取締法**

非該当

**船舶安全法**

危険物として規制されていない

**航空法**

危険物として規制されていない

**海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律**

ばら積み輸送 : 有害液体物質には該当しない

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

**廃棄物の処理及び清掃に関する法律**

産業廃棄物

**この製品の成分について各国インベントリーへの記載情報 :**

DSL : この製品の全成分は、カナダ DSL リストに載っている

AICS : インベントリーに記載されているか、従っている

NZIoC : インベントリーに記載されているか、従っている

ENCS : インベントリーに記載されているか、従っている

ISHL : インベントリーに従わない

KECI : インベントリーに記載されているか、従っている

## HP RNA Isolation Kit

版番号  
1.1作成改訂日:  
2017/06/14前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10

PICCS	:	インベントリに記載されているか、従っている
IECSC	:	インベントリに記載されているか、従っている
TCSI	:	インベントリに記載されているか、従っている
TSCA	:	TSCA インベントリに記載

*Elution Buffer (EB)***関連法規****消防法**

指定可燃物, 可燃性液体類, (2 立方メートル)

**化審法**

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

**労働安全衛生法****製造等が禁止される有害物**

非該当

**製造の許可を受けるべき有害物**

非該当

**健康障害防止指針公表物質**

非該当

**変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）**

非該当

**変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）**

非該当

**名称等を通知すべき危険物及び有害物**

非該当

**名称等を表示すべき危険物及び有害物**

非該当

**特定化学物質障害予防規則**

非該当

**鉛中毒予防規則**

非該当

**四アルキル鉛中毒予防規則**

非該当

**有機溶剤中毒予防規則**

非該当

## HP RNA Isolation Kit

版番号  
1.1

作成改訂日:  
2017/06/14

前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10

**労働安全衛生法施行令 - 別表第一 (危険物)**

非該当

**毒物及び劇物取締法**

非該当

**化学物質排出把握管理促進法**

非該当

**高圧ガス保安法**

非該当

**火薬類取締法**

非該当

**船舶安全法**

危険物として規制されていない

**航空法**

危険物として規制されていない

**海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律**

ばら積み輸送 : 有害液体物質には該当しない

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

**廃棄物の処理及び清掃に関する法律**

産業廃棄物

**この製品の成分について各国インベントリーへの記載情報 :**

DSL : この製品の全成分は、カナダ DSL リストに載っている

AICS : インベントリーに記載されているか、従っている

NZIoC : インベントリーに記載されているか、従っている

ENCS : インベントリーに記載されているか、従っている

ISHL : インベントリーに従わない

KECI : インベントリーに記載されているか、従っている

PICCS : インベントリーに記載されているか、従っている

IECSC : インベントリーに記載されているか、従っている

TCSI : インベントリーに記載されているか、従っている

TSCA : TSCA インベントリに記載

## HP RNA Isolation Kit

版番号  
1.1

作成改訂日:  
2017/06/14

前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10

*Binding buffer*

## GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語

: 警告

危険有害性情報

: H302 飲み込むと有害。  
H315 皮膚刺激。  
H319 強い眼刺激。  
H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性。

注意書き

: **安全対策:**

P264 取扱い後は皮膚をよく洗うこと。  
P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。  
P273 環境への放出を避けること。  
P280 保護手袋／保護眼鏡／保護面を着用すること。

**応急措置:**

P301 + P312 + P330 飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。口をすすぐこと。  
P302 + P352 皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。  
P305 + P351 + P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
P332 + P313 皮膚刺激が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。  
P337 + P313 眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。  
P362 + P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。  
P391 漏出物を回収すること。

**廃棄:**

P501 残余内容物・容器等は産業廃棄物として適正に廃棄すること。

*rec DNase I, MPB*

GHS ラベル要素



## HP RNA Isolation Kit

版番号  
1.1

作成改訂日:  
2017/06/14

前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10

絵表示又はシンボル

:



注意喚起語

: 危険

危険有害性情報

: H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ  
H334 吸入するとアレルギー、ぜん（喘）息又は呼吸困難を起こすおそれ。

注意書き

:

**安全対策:**

P261 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。

P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

P280 保護手袋を着用すること。

P284 (換気が不十分な場合)呼吸用保護具を着用すること。

**応急措置:**

P302 + P352 皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。

P304 + P340 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

P333 + P313 皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。

P342 + P311 呼吸に関する症状が出た場合：医師に連絡すること。

P362 + P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

**廃棄:**

P501 残余内容物・容器等は産業廃棄物として適正に廃棄すること。

### *DNase Incubation buffer*

GHS ラベル要素

GHS 分類基準に該当しない。

### *Wash Buffer I / Inhibitor Removal Buffer*

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル

:



注意喚起語

: 警告

## HP RNA Isolation Kit

版番号  
1.1作成改訂日:  
2017/06/14前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10

- 危険有害性情報 : H302 + H332 飲み込んだり, 吸入すると有害  
H315 皮膚刺激。  
H319 強い眼刺激。
- 注意書き : **安全対策:**  
P261 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。  
P264 取扱い後は皮膚をよく洗うこと。  
P270 この製品を使用するときに, 飲食又は喫煙をしないこと。  
P271 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。  
P280 保護手袋/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- 応急措置:**  
P301 + P312 + P330 飲み込んだ場合: 気分が悪いときは医師に連絡すること。口をすすぐこと。  
P302 + P352 皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。  
P304 + P340 + P312 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し, 呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪いときは医師に連絡すること。  
P305 + P351 + P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
P332 + P313 皮膚刺激が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。  
P337 + P313 眼の刺激が続く場合: 医師の診断/手当てを受けること。  
P362 + P364 汚染された衣類を脱ぎ, 再使用する場合には洗濯をすること。
- 廃棄:**  
P501 残余内容物・容器等は産業廃棄物として適正に廃棄すること。

**Wash Buffer**

GHS ラベル要素  
GHS 分類基準に該当しない。

**Elution Buffer (EB)**

GHS ラベル要素  
GHS 分類基準に該当しない。

## 16. その他の情報

## HP RNA Isolation Kit

版番号  
1.1作成改訂日:  
2017/06/14前回作成改訂日: 2013/12/10  
初回作成日: 2013/12/10

## その他の略語の全文

AICS - オーストラリア化学物質インベントリー; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; CPR - 管理製品規則; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意の X% の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意の X% の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X% の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に規定のない限り; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニューージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリー; (Q)SAR - (定量的)構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TCSI - 台湾化学物質インベントリー; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法(米国); UN - 米国; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。

JP / JA / 1611